



ミサイルを備えた島は捨て石に

尖閣諸島近くでの中国海警の横暴、台湾への武力侵攻の機をうかがう習近平政権。これに対し自公政権は外交できっぱりとしていない。中国との貿易で儲ける商社、中国に生産拠点を移した企業が人質にとられているようだ。その一方で軍需産業が儲かる軍備増強には熱心。

石垣島には対空ミサイル、対艦ミサイル部隊を配備する計画。即ち、中国がミサイルやジェット機で日本の本土を攻撃するならば、石垣島の近くで撃退しようとする訳だ。

迎撃ミサイルを攻撃



攻撃する側に立ってみると
石垣島のミサイルが出発を待っている事は百も承知。攻めるな

結局、本土防衛のミサイル基地の出番が無いように島のあらゆる所が先制攻撃される。太平洋戦争では沖繩は本土防衛の捨て石にされた。又、同じ事が繰り返されて良いのか？
あなたはどう思われますか？

出番の無い兵器の為に

それから、本土に向けてミサイルや飛行機を飛ばす。

石垣島の迎撃ミサイルには出番が無い。

ら防御兵器に出番を与えないのが勝利の鉄則。本土攻撃に先立ち、短距離、中距離ミサイルで石垣島のミサイル基地を攻撃する。移動式発射台でも、移動できそうな所何力所かにミサイルを打ち沈黙させる。

吾妻山の頂上から

神奈川県中郡二宮町 吾妻山公園

二〇二二年二月



急に思い立ち、二宮町の吾妻山に出かけた。菜の花真っ盛りとあって、北側に大きな臨時駐車場が用意されていた。

そこから「中里口」を経て、吾妻山に向かう道は、雑木林の中をゆったりと上って行く。沢山の木々に付けられている名札を見ながら上がって行くのは楽しい。

子ども達が大きな声で名札を読み上げている。

電車で行く二宮駅の北口から「役場口」に進むのが近いが、その道は急な階段。中里口の道はお薦めだ。

吾妻山の頂上からの大パノラマには小さい子ども達も大興奮。

小さい子を連れた家族が弁当を揚げ、楽しそうにしているのを見ると、こちらまで嬉しくなってくる。

雑用が溜まった為、来週はお休みします

